

未来を切り替へる教育の実現のための目標が「教育基本法」に掲げられています。算数学習を通して、それらの目標が達成できるように様々な題材や活動を取り入れています。

道德教育、
生命尊重、
人権配慮、
食育、
国際理解、
伝統・文化

子どもたちに大切にしてほしい「心」

子どもたちが、いのちを大切にする心や他人を思いやる心を身につけることはとても大切です。そういった道徳心を育む場面や活動を用意しています。

いのちを大切にする心

平和記念公園で行われる灯籠流しを題材に取り上げました。いのちの大切さを感じることができます。

4年下 p.130



130

他人を思いやる心

急いで通る人を思いやる昔の習慣を取り上げました。他人を思いやる心を育みます。

6年 p.80

生活の中の比

昔の人が考えた、調和的で美しい比を、「黄金比」といいます。およそ、5:8の比のことです。自然や芸術作品にも多く使われています。

パスポートや新書の表紙なども、縦と横の比が黄金比になっています。

「江戸しぐさ」という江戸時代に広まつたマナーに、「七三歩き」とよばれるものがあります。これは、道の幅を7:3として、7のほうをあけて自分は3のほうを歩くという考え方です。

他人に対する思いやりの心をたしみつける江戸の文化ですね。

食の大切さ

子ども自身で食生活を見直す活動を取り入れました。生涯にわたって健康な心身を育む食の大切さを学びます。

5年 p.216



世界に目を向ける

日本と世界との関わりを取り上げました。世界に目を向ける意識が芽生えます。

4年上 p.45

2つの折れ線グラフ

下のグラフは、名古屋とシドニー（オーストラリア）の月別の気温を表したものです。このように、2つの折れ線グラフがいっしょにかいてあると、変わり方のちがいがよくわかります。

名古屋とシドニーは姉妹都市です。

名古屋

シドニー

伝統や文化を尊重する心

『尋常小学算術』（緑表紙）の問題を紹介し、考える楽しさとともに、我が国の伝統と文化を尊重する心を育てます。

2年下 p.69

むかしの教科書

下の もんだいは、おじいさんやおばあさんが 80年くらい前につかって いた 算数の 教科書にのって いた ものです。

算数 小学算術 第二年用